

拡大渉外委員会

委員長 江夏 徳次郎
副委員長 東 広直
委員 加治屋 博人 ・ 神 脇 清太 ・ 黒 木 清隆
坂 元 謙一郎 ・ 常 盤 尚輝 ・ 永 吉 愛
二 見 康 之

【基本方針】

青年会議所は国連関係機関以外のNGOの中で、唯一国連ロゴの使用を許可されている誇るべき組織です。JCI、NOM、LOMの運動はお互いに緊密な連携を保ちながら、各々の活動エリアの問題を解決することを目指しています。我々の運動や活動に崇高な理念とそれに恥じないだけの組織力と実行力を与えるために、その連携を深めていくことが必要です。また、青年会議所運動の輪を広げるためには、会員拡大が必須条件であり、現状の都城青年会議所の会員数が減少している傾向を打破しなければなりません。そのためにメンバーの会員拡大に対する意識改革や効果的な手法が求められております。

本年度、都城青年会議所は宮崎ブロック協議会会長を輩出いたします。日本青年会議所本会の会頭名代として、JCI、NOM、LOMの架け橋となって活動をされます。会長輩出LOMとしての信頼に応えるべく、その活動を当委員会、宮崎ブロック協議会出向メンバーだけでなく、LOMメンバー全員で支援していきます。そして、その関連事業として、九州地区協議会会長の思いをLOMメンバーに伝え、九州の各青年会議所によって組織されるスケールメリットを感じてもらおうべく、九州地区協議会会長訪問例会を執り行います。会員拡大活動を行うにあたっては、始めにメンバー一人ひとりの意識改革を例会、拡大会議にて行っていきます。会員拡大活動の現状や意義について理解した上で、実施計画を作成します。実際の行動を計画に反映させ、例会、拡大会議にて発信することによって、会員拡大活動の第一歩を踏み出すことができ、メンバー全員で会員拡大に取り組みます。さらに、卒業式では様々な活動を通して青年会議所活動に尽力されてきた、昭和50年生まれのメンバーに対して、心からの労い、感謝を伝えます。そして、新たな活躍の場へと送り出すメンバーが卒業されるメンバーを目標にしたいと思う卒業式にします。

宮崎ブロック協議会にしっかりとした支援を行うことにより連携が深まり、LOMメンバーのスキルアップや意識向上に大きく寄与します。その相乗効果と会員拡大によって、絶え間なく運動を展開できる力強いLOMになることを確信します。

【事業計画】

1. 宮崎ブロック協議会会長支援
2. 卒業式の実施
3. 拡大会議を通じた会員拡大へ向けての意識向上及び実践の促進
4. 九州地区協議会会長訪問例会の実施
5. 日本J C、九州地区協議会、宮崎ブロック協議会への協力支援
6. 宮崎ブロック大会「串間」の参加企画
7. 会員拡大30名以上
8. いきいき大淀川クリーン大作戦への参加協力窓口
9. 公益・共催事業の協力、支援

【予 算】

1. 卒業式の実施費（その他の事業費）	519,000円
2. 拡大会議の実施費（その他の事業費）	5,000円
3. 九州地区協議会会長訪問例会の実施費（その他の事業費）	61,000円
合 計	585,000円